



希少動植物が生息する環境を守ろうと寄付を募っている森
＝瀬戸内町（日本ナショナル・トラスト協会提供）

「企業や個人から反響」

奄美の森取得でキャンペーン

日本ナショナル・トラスト協会

世界自然遺産の候補地になっている奄美大島の自然を乱開発から守ろうと、日本ナショナル・トラスト協会（東京都）は4日、瀬戸内町で取得した民有林約1000畝への寄付を募る「アミノクロウサギ・トラスト・キャンペーン」を始めた。初日から反響は大きく、同協会は「企業や地元奄美からの問い合わせも多く、申請額として目標の半分近い問い合わせがあった」として「今後の取り組みの拡大も検討したい」と述べた。

「奄美・琉球」（鹿児島県）は1月、各国が世界遺産登録を求める候補の一覧表である国連教育科学文化機関（ユネスコ）の暫定リストへの掲載が決まった。

同地域はアミノクロウサギなど希少な動植物が多く、2003年に世界遺産の候補地に選定されたが、重要地域の法的保護担保措置が不十分と

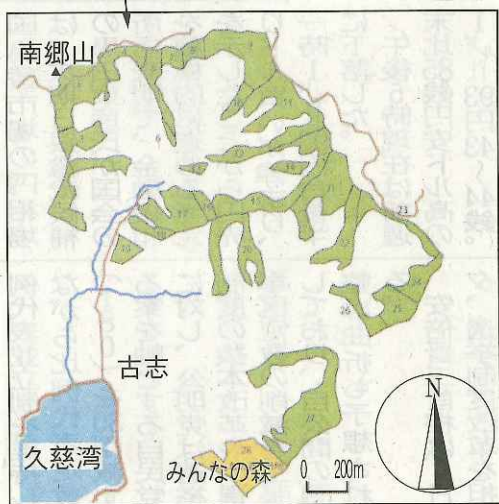
して暫定リスト入りが見送られた。このため、環境省は奄美群島については13年度の国立公園指定に向けて取り組みを進めている。

土地は28区画に分け、2千万円を目標に寄付を募る。区画ごとに投資した企業などが土地の名前を付けられる「一筆オーナー」制のほか、1区画6万4080平方メートルは「みんなの森」として10千

円で寄付を受け付ける。各区分の公簿面積は24800～9万3786平方メートルで、設定金額は6万～189万円。土地は森のまま保存し、野生生物などの調査や環境教育、エコツアーの場として活用する。

声があった。世界自然遺産登録に協力したいという思いからでは」と述べ、「アミノクロウサギが持続的に生息できるような環境を守るとともに、企業が自然保護への理解を深め、社員や家族が現地を訪れることで地元の経済振興につなげた」と語った。

「待っていた」という。同協会には寄付申請の相談が相次いだ。同協会の関係者によると、長は「企業、個人とも思った以上の反響。奄美からも取り組みを」を予定している。



（日刊）

★
南 海 日 日 新 聞
★

発行所
日本新聞協会加盟
南海日日新聞社
〒894-8601
鹿児島県奄美市名瀬長浜町10番3号
郵便振替口座 02020-9-10127
代表・総務局 0997・53・2121
ファクス 52・2354（総務局）
編集局 0997・53・2127 ファクス 53・6636
営業局 0997・53・2126 ファクス 53・6431
販売部 0997・53・2125 ファクス 53・1475
ホームページアドレス
http://www.nankainn.com/
Eメールアドレス
編集 nankainn@po.synapse.ne.jp
営業 nankai@bronze.ocn.ne.jp
©南海日日新聞社 2013年